

校長室だより

第35号 令和7年2月18日

江戸川区立瑞江小学校長

牧岡 優美子



仲よし学級 国際交流学習

2月10日(月)インターネットを使って、マラウイ共和国(アフリカ南東部の国)の子どもたちと交流学習をしました。日本はお昼過ぎでしたが、マラウイは朝の授業が始まったばかり。画面のむこうには日本人の先生と、目をキラキラさせたマラウイの子どもが見つめています。

横山先生の通訳で、お互いに興味のあることを質問し合っていると、あっという間に終了時間になりました。日本とマラウイの違いをたくさん見つけて、とても楽しい学習になりました。



卒業お祝いの準備

「6年生の卒業まであと〇日」とカウントダウンが始まり、下学年は3月4日(火)の「6年生を送る会」「お別れ給食」のため、準備を始めています。ハッピースマイル班活動では5年生がリーダーシップを発揮し、役割分担、プレゼント、セリフ練習などを進めています。お世話になった6年生に心を込めて、みんなで頑張っています。



ネオホッケー大会



2月16日(日)瑞江地区のネオホッケー大会がありました。江戸川区では「ポッチャ」を推奨していますが、瑞江地区は何と言っても「ネオホッケー」とのこと。今年で第36回、長い歴史です。

高学年は春江小、低学年は下鎌田小で試合がありました。「これまでの練習は裏切らない」。考えて、協力して、全力で戦う子どもたちの姿に、応援する大人も燃えます。リーグ戦、準決勝、決勝と勝ち続け、今年は低学年の部、高学年の部ともに優勝でした。全校児童の前で表彰し、みんなで喜びました。

